

幸せの歌



JA宗谷南

2018NEN
10GATUGOU
~SEASON65~

道北ホルスタイン共進会

8月25日、豊富地域家畜市場で道北ホルスタイン共進会が開催され宗谷南農協からは、枝幸町乳牛共進会を勝ち抜いた7戸15頭が出品されました。

審査員には、更別村の天野洋一氏(酪農家)を選任し乳牛としての資質を競い合いました。

ジュニアショーでは、内田喜久男さん出品の「ウチプロフィット ソロモン マークイス」が1位、2部では、小椋義則さん出品の「オムラ フジサン ブラック ET」が1等1席、4部では、内田喜久男さん出品の「ロング メリブラ コットン」が1等1席、同じく「ハッピーライン LJエット チツプ」が1等3席、7部では、赤坂一弘さん出品の「マタドーア ダイアモンドバック ジェシカ」が1等2席と、澤田和人さん出品の「JC モントレー ロブスト シャーレツティ」が1等3席、8部では、小椋義則さん出品の「オムラ ヒル アンドリユー」が1等2席、13部では、小椋義則さん出品の「サンディブレイン ファイバー クストー」が1等2席、14部では、関口真也さん出品の「M. F トライユーン チツプ」が1等3席と好成績を収め、13部の小椋義則さん出品の「サンディブレイン ファイバー クストー」がリザーブインターミディエイトチャンピオンに選ばれました。

また、グラントチャンピオンには、豊富町の栗城一貴さんが16部に出品した「エツセンス ゴールド アポロエル ダーハム」が、ジュニアチャンピオンには、稚内市の白崎紘希さんが、7部に出品した「スカイハイ マルメロ ソロモン」がそれぞれ輝きました。

今年は、全道ホルスタインナショナルショウが胆振東部地震の発生により、中止となりました。

道北共進会結果(宗谷南農協)

部		出品者	名 号
ジュニアショー	1位	内田 喜久男	ウチ プロフィット ソロモン マークイス
"	8位	澤田 和人	JC シャーレツティ ダイアモンドバック RED
2部	1等1席	小椋 義則	オムラ フジサン ブラック ET
2部	2等2席	高橋 慶大	ポールスター ダイバイン ソロモン
3部	2等2席	赤坂 一弘	マタドーア ソロモン シルキー サラ
4部	1等1席	内田 喜久男	ロング メリブラ コットン
"	1等3席	内田 喜久男	ハッピーライン LJエット チツプ
"	2等2席	高橋 慶大	ポールスター ダイアモンドバック デリア
6部	2等賞	小椋 義則	オムラ ドーマン エミール
7部	1等2席	赤坂 一弘	マタドーア ダイアモンドバック ジェシカ
"	1等3席	澤田 和人	JC モントレー ロブスト シャーレツティ
8部	1等2席	小椋 義則	オムラ ヒル アンドリユー
9部	2等賞	小椋 孝則	HL エレガンス マウンテン シド
13部	1等2席	小椋 義則	サンディブレイン ファイバー クストー
14部	1等3席	関口 真也	M. F トライユーン チツプ



リザーブインターミディエイトチャンピオンに輝いた「サンディブレイン ファイバー クストー」



審査員
天野洋一氏



ウチ プロフィット ソロモン マークイス



JC シャーレツティ ダイアモンドバック RED
リードマンは澤田歩輝君



オムラ フジサン ブラック ET



ロング メリブラ コットン



ハッピーライン LJエット チツプ



マタドーア ダイアモンド バック ジェシカ



JC モントレー ロブスト シャーレツティ



オムラ ヒル アンドリユー



M. F トライユーン チツプ



頑張る女性部

ファームAYNI視察研修

9月19日、JA宗谷南女性部が(株)アグリサポート枝幸の搾乳部門であるファームAYNIの視察を行いました。牧場内の説明をしてくれたのは、同社の若山常務で、現状の出荷乳量や稼働状況など詳細な説明がありました。大規模な酪農施設を初めて目にする部員もあり、活発な質問が飛び交う中、若山常務も返答に困る様子もありました。「将来はこんな牧場になればいいな」などの声もあり、夢が膨らむ視察となりました。



乳房炎対策と哺乳期管理の学習会

9月26日、酪農振興センターでJA宗谷南女性部による「乳房炎対策」と「哺乳期の管理」についての学習会が行われました。

講師には、宗谷農業改良普及センターの高橋主査と酪農試験場天北支場の大坂支場長にお願いしました。

午前の部では、「優良事例に学ぶ乳房炎対策」として、高橋主査より宗谷管内の優良事例として、搾乳シーンを動画で見せ、各農場での乳房炎対策を解りやすく説明していました。

その中で、乳質・乳房炎で特に注意している事では、乳房、乳頭を汚さない、丁寧に乳頭先端を拭くなどが共通していました。また、牛に優しく接する事や、明るい牛舎環境を作るなど各農場のこだわりもあり、今後の高品質乳の生産に役立つ内容でした。



乳房炎対策について説明している
宗谷農業改良普及センター 高橋主査



哺乳期の管理について説明する
酪農試験場天北支場 大坂支場長

午後の部では、「哺乳期の管理について」を大坂支場長から解説して頂きました。

大坂支場長によると、哺乳期の疾病を0にする事は極めて困難であり、いかに疾病を少なくするかを考える事が大事であり、初乳の給与方法と衛生管理のポイントである事を教えてくれました。特に初乳の給与は分娩後の最初の生乳の給与が大事で、2回目以降の生乳中の抗体量は激減するので、初回の生乳の給与は腹一杯給与する事が必要であるようです。

ほとんどの牧場では、子牛の哺乳は女性が担当する事が多く、皆さん真剣に聞き入っていました。



10月4日に、稚内市で農水省2名、管内の組合長、天塩・幌延の組合長、道農政部、宗谷・留萌の振興局職員との酪農情勢報告や、又、この度発生した胆振東部地震の関連における被災状況や今後の対応の意見交換等が行われ、翌5日、農林水産省生産局畜産部牛乳乳製品課の水野課長、丹菊課長補佐他、関係機関から8名が、クラスター事業により3月に稼働したばかりの(株)アグリサポート枝幸ファームAYNIを視察されました。

胆振東部地震に伴う全道的な停電による影響など心配され、当時の対応や、その後の牛の体調、乳房炎等の疾病発生状況を詳細に聞き取っていました。

農林水産省 ファームAYNI視察

中学生、高校生職場体験実施

町内の中学生と高校生による職場体験学習が行われ3名の学生が、Aコープと授精所の乳質検査等を体験しました。

この体験学習は、働く事の意義を理解し、進路実現に向けての学びの場とし、社会のマナーやルールを学びコミュニケーション能力を高めるなどの目的で行われております。

8月22日から23日では、枝幸高校2年生の白取業桜さんが乳牛改良課で、乳質検査や授精証明書、乳牛の登録業務などを体験しました。受け答えも良く、解らないことなどは必ず確認をし、時間があると次の仕事を探すなど真面目に取り組んでいる姿勢が伺えました。

8月28日からは、Aコープ歌登店に歌登中学2年の吉田岳人さんがレジや接客を3日間体験しました。吉田さんは、「機械操作は難しかったが、丁寧に教えて頂いたので、覚えることが出来た。又、お客様とたくさんお話することが出来て楽しかったです。」と感想を述べてくれました。

9月12日から13日では、枝幸中学校2年生の鶴田健斗さんが乳牛改良課で授精証明書作成などの事務的な業務や乳質検査等を体験しました。常に笑顔で明るく、前向きな姿勢で業務を体験していました。

この職場体験を通じて農業協同組合への理解が少しでも得られたり、又、学んだこと、感じたことをこれからの学校生活や、社会人となった時に生かしてもらえれば幸いに思います。



枝幸中学校 鶴田健斗さん



歌登中学校 吉田岳人さん



枝幸高校 白取業桜さん

新農業人フェア

10月13日、枝幸町農業推進連絡協議会（枝幸町役場、JA宗谷南）は、札幌コンベンションセンターで新農業人フェアの出展を行いました。新農業人フェアは、農業を目指す方々をサポート・誘致する事が目的で行われており、北海道に関わらず、各主要都市で開催されており、当協議会においては、今年度は今回を含め、3回出展しました。

現在、6組が就農研修生として頑張っていますが、そのうち3組が新農業人フェアが切っ掛けで枝幸町に移住されています。

最近では、フェア自体に参加される人数が減少傾向にあり、特に畜産関係希望する方は少なくなってきたという事です。

しかし「継続は力なり」という言葉がある通り、継続して出展し、一人でも枝幸町で農業を始める方が増えればと思います。



新規就農希望で相談している様子
(枝幸町農林課 油矢副主幹)

飲むヨーグルトで

乳製品のPR

10月7日は、毎年恒例の「よくばりフェスタ2018」が開催予定でありましたが、台風25号が北海道に上陸し、暴風雨となる恐れがある為、中止となりました。ですが、無料配布の準備が整った後の中止の決定だったこともあり、観光協会の協力を得て、当日に道の駅構内でよつ葉乳業(株)の新商品「よつ葉飲むヨーグルト」と「茹でとうきび」150セットを無料配布しました。

台風の影響で、来客者が少ないのではと心配されましたが、午前中に全て配布することが出来ました。

よつ葉の新商品である、飲むヨーグルトを手にした来客者は「テレビCMを見て飲んでみたかったです。」と喜びの声を上げていました。



10月1日新発売の「よつ葉飲むヨーグルト」

Aコープ歌登店で取り扱い中



枝幸町民植樹祭

10月13日、枝幸町緑化推進委員会主催の枝幸町民植樹祭に参加してきました。

今回で13回目となる植樹祭では、問牧の山を「北の魚つきの森」と認定してから、アカエゾマツとケヤマハノキを累計7800本を植樹されました。

来賓の北海道議会三好議員は「料理でひと手間かける事でよりおいしくなる、地球環境においてもひと手間かける、このような素晴らしい取組が環境保護に繋がっていくと思います。」と挨拶しました。

また、植樹祭に毎年参加している当農協の管理部浦谷正憲さんは、以前に自分が植樹し、成長した木々を見ると感慨深いですと、自然環境の保護と、地域活動の大切さを再認識していました。



左から、枝幸町緑化推進委員会会長 妻鳥 道明 氏
北海道議会議員 三好 雅 氏
枝幸町長 村上 守継 氏
宗谷総合振興局産業振興部林務課長 土井 和行 氏



今年も参加した管理部管理課
浦谷 正憲 さん

「北の魚つきの森」とは。

森林は河川を通じて栄養分の豊かな水を海へ供給するなどの機能をもっており、森・川・海の連携した取り組みが重要であるため、魚などの生息環境を守る必要性の高い流域を対象とする森林を「北の魚つきの森」として北海道が認定し、地域住民による自発的な森林づくり活動の促進を図っている森林の事。

組合員懇談会

10月25日、地区別懇談会を開催し、枝幸、歌登両地区合わせて54名が出席されました。懇談会の内容は、胆振東部地震及び天候不順による粗飼料成分の低下に対する今後の対応についての説明が行われました。

9月6日の胆振東部地震では、震度7の厚真町で36名、周辺市町村も含め41名の尊い命が犠牲となり、また、負傷者689名、住宅の全壊、半壊は630件にも上り、総被害額は2,100億円以上となる激甚災害となりました。

農業被害は、ブラックアウト現象による、全道的な停電の影響により、二次被害も含め、139億28百万円となり、営農用施設的全壊や家畜のへい死等で営農が困難な状態がまだ続いている状況や、特に生乳関係では、停電により搾乳・集乳、一部を除く道内乳業工場での受入れが困難となり、約23,400tの集出荷不能乳が発生し、当農協では170tの集出荷不能乳が発生した事を報告致しました。

今回の災害に対する国の対応として、要綱・要領がまだ検討中ですが、被災した酪農・畜産農家の

経営継続を支援する為の、乳房炎の治療等や、非常用電源の確保等、簡易畜舎の整備、家畜導入、粗飼料確保等への支援を検討されております。

次にホクレンの災害対策ですが、自助、公助を補完する共助として位置付けし、災害対策の範囲は損失の補填・復元までを基本とし、地震被害への対策として20億円、台風等(長雨・豪雨)被害への対策として20億円の支援を決定しております。地震被害の対応として生乳の集出荷不能に伴う被害額相当の二分の一の支援とJA生活店舗で発生した廃棄等への支援を行い、当農協は台風の被害はありませんが、長雨による被害への対応として、各JAの前年度ホクレン利用高で案分した結果、当農協では約1,390万円が限度額となり、粗飼料関連対策を講じる予定ですが、具体的な対策内容については現在検討しております。

組合員の方々が一番気になっている発電機関係の対策事業として、国で行う非常用電源の取得に対し二分の一の補助や、北海道で行う配電盤の整備に対する支援

として四分の一を補助する等の事業を予定しておりますが、これもまだ具体的には決まっておらず、今後検討を続けていくとのことです。又、ホクレン稚内支所の農機燃自生活課、浜田課長より、二分の一の補助を受け、10kw以上の発電機を導入する場合には、工事、維持及び運用に関する保安規定を設置者が定めるとともに、資格を持った主任技術者を選任し、定期的に点検を行わなければならない、外部委託する場合は月々点検料が発生する等の説明がありました。又、現在発電機の注文が殺到しており、ものによっては来年の7月頃の納品になるなど、現在の情勢について話がありました。

最後に農協独自資金である農業経営災害対策資金の創設について、資金使途として、長雨等の被害に伴う粗飼料等の購入、災害に伴う集出荷不能乳における損失補填、乳房炎淘汰の代替牛購入、発電機等の購入等、災害に対し幅広く対応し、貸出利率0.9%で融資を行う事などの説明を行いました。



ホクレン稚内支所 農機燃自生活課 浜田課長



授精所だより

¥3,000

今月のクミカンにて選定表を配布しています。10月より使用が始まっている、新しい選定種雄牛を紹介します。(国産)
前期より継続しているものもあります。

○JP3H56556 モーニングビュー ブツケム ミミ ET

父 ブツケム 母の父 フレディー

『特徴』 高能力かつ産乳成分(全国第3位)に優れ、
泌乳持続性も全国第1位！

○JP3H56732 グリーンハイツ コスモポリス ET

父 モーグル 母の父 オブザーバー

『特徴』 高い乳代効果と乳成分量で能力面の改良に貢献！
乳蛋白質量は全国第1位

○JP4H55951 ティユー レディースマナー ジョージア

父 ビーコン 母の父 アーニツト

『特徴』 正確な肢蹄、安定した能力とバランスの良い体型！

母牛
モーニングビュー
フレディー ミミ ET →



母牛
ラークレスト カル ET →



本 牛 →



¥2,000

○JP3H57077 SMF スノー アンブローズ ET

父 マツカチエン 母の父 スノーマン

『特徴』 体型に特化したマツカチエン息子牛、乳器(+1.74)は全国第3位、
乳用強健性(+1.38)は全国第4位



曾祖母
メープル ウードバクスター ベサニー ET

¥1,000

○JP3H56376 デイベロツプ キュートマン ET

父 ブツケム 母の父 ショットアル

『特徴』乳器(+1.68)は全国第5位の改良度！
理想的な尻の構造と低い体細胞スコア

○JP3H56880 JC ニコラス ケイジー ET

父 モーグル 母の父 ジェラード

『特徴』 乳房は付着が強く、幅と高さに優れ、機能的な乳器への改良に貢献！

母牛
ウエルカム アル ローレル →



曾祖母
アートエーカーズ ケイ 721 ET →



雌雄判別

¥6,000

○JP3H57714X デイベロツプ ミスター P ET

父 パワーボールP 母の父 ショットグラス

『特徴』 ゲノミックヤングサイア！！
乳器、肢蹄などの体型と能力のトータル改良を目指す方へ！
無角因子キャリアで、無角の産子の確率50%！！



五代祖
ライルヘイブン リラ ゼット

JAグループ通信

平成30年北海道胆振東部地震及び台風21号により、亡くなられた方々の御冥福を心からお祈りするとともに、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げます。
この度の災害に関しまして、各連合会の取り組み内容をお伝えします

JA北海道中央会



JAグループ北海道では、9月6日、「平成30年北海道胆振東部地震・台風21号に係る農業団体災害対策本部」を設置し、胆振東部地震の被害に対し、緊急的に営農資材や生活物資の支援や農業関連施設の復旧に向けた人的支援を実施しました。

政府・与党などに対しては、被害状況や現地が必要とする対策を迅速に伝え、ライフラインや農地・共同利用施設等の復旧、被災農業者の営農継続支援、災害に強い農山漁村づくりに向けた整備など万全の対策を求めてまいります。

また、組合員が、安心して営農を継続できるよう、北海道電力株式会社に対し電力の安定供給ならびに万全な発電・通電体制の構築を要請しています。

JA北海道信連



JAバンク北海道では、窓口対応として通帳等をなくされた方に対して、一定の範囲内でお支払に応じさせていただきます。

また、被害組合員に対する相談窓口を設置し、被災された組合員が今後必要とする資金のお借入れや既往借入金のご返済等に関する相談をお受けする等、関係機関と連携を十分にとりながら金融支援対応に万全を期していきます。

JA北海道厚生連



北海道厚生連では、行政、JA、関係機関等の協力を得て早期に診療体制の回復に向け対応いたしました。

組合員の皆さまが一日も早く平穏な生活を取り戻すことができますようお祈りいたします。

JA共済連北海道



JA共済連では、9月18日から連日25名体制で被害調査・査定体制を組み、現地に赴き早急に調査・支払いを進め、復旧支援に努めてまいります。

一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

ホクレン



ホクレンは、「北海道胆振東部地震・台風21号対策本部」を設置し、被害にあわれた生産者の皆様の一刻も早い復旧に向け、要請に応じた人的・物的支援を含め、農畜産物の生産、貯蔵、流通の正常化に向けた活動を続けております。

今回の災害に際しましても、協同組合の力を結集し、会員JA・組合員の皆さまが一日も早く、平穏な生活を取り戻すことができますようお祈り申し上げますとともに、ホクレンとしての役割を今後も全力で果たしてまいります。



編集委員

村田 太	野澤 隼希	川合 直樹	滝口 直也	森川 忠幸	高本 等	浦谷 正憲
------	-------	-------	-------	-------	------	-------